



書道家
武田双龍



先月の「綺麗な人・イカす人」珠玉の言葉
羽田美智子

×



第八筆 笑顔

羽田美智子

笑顔って、すごく効力があるなあ、と思っています。苦しいときでも笑顔をつくっておく、そうすると、やがていいことが必ずやってくる。そういう実感がありますね。笑顔になるのは、実は人のためではないんです。自分のため。それで、笑顔が返ってくると、こちらにもハッピーになれる。つらいときこそ、笑うんです。笑う門には福来る、というじゃないですか。笑顔に助けられ、笑顔で人を助けてあげる。そんなふうに、笑顔を忘れずに生きていきたいですね。

武田双龍

美しさと可愛らしさを兼ね備えた表情を想いました。

※今回は、「色墨」といわれる固形墨を使用いたしました。

昭和五十九年熊本県生まれ。三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。書道家・武田双雲は実兄。書道教室 ふたばの街を開講。テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。
<http://so-ryu.com/>